

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成28年1月14日 (2016.1.14)

【公開番号】特開2013-151665(P2013-151665A)
 【公開日】平成25年8月8日 (2013.8.8)
 【年通号数】公開・登録公報2013-042
 【出願番号】特願2012-279216(P2012-279216)
 【国際特許分類】

C 0 8 L 77/04 (2006.01)
 C 0 8 L 77/02 (2006.01)
 C 0 8 K 7/14 (2006.01)
 C 0 8 K 3/00 (2006.01)
 C 0 8 J 5/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 77/04
 C 0 8 L 77/02
 C 0 8 K 7/14
 C 0 8 K 3/00
 C 0 8 J 5/00 C F G

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月18日 (2015.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、かかる課題を解決するために鋭意検討した結果、次のような手段を採用するものである。

(1) 少なくとも (A) アミド基 1 個当たりの炭素原子数が 7 以上である脂肪族または脂環族ポリアミド樹脂、(B) 半芳香族ポリアミド樹脂、(C) ガラス繊維および (D) ガラス繊維以外の無機フィラーを配合してなり、(A) アミド基 1 個当たりの炭素原子数が 7 以上である脂肪族または脂環族ポリアミド樹脂 40～60 重量部および (B) 半芳香族ポリアミド樹脂 40～60 重量部の合計 100 重量部に対して、(C) ガラス繊維および (D) ガラス繊維以外の無機フィラーを合計 40～230 重量部配合してなるポリアミド樹脂組成物からなるウエルド部を有する成形品。

(2) 前記ポリアミド樹脂組成物における (A) 成分の、溶媒として 96% 硫酸を使用し、ISO 307 に準拠して測定した粘度数が、80～150 ml/g の範囲であることを特徴とする (1) 記載のウエルド部を有する成形品。

(3) 前記ポリアミド樹脂組成物における (A) 成分が、ポリヘキサメチレンセバミド、ポリヘキサメチレンドデカミド、ポリウンデカンアミドおよび／またはポリドデカンアミドを含むことを特徴とする (1) または (2) 記載のウエルド部を有する成形品。

(4) 前記ポリアミド樹脂組成物における (B) 成分が、ポリヘキサメチレンアジパミド／ポリヘキサメチレンイソフタルアミド／ポリカプロアミドコポリマーおよび／またはポリヘキサメチレンテレフタルアミド／ポリヘキサメチレンイソフタルアミドコポリマーを含むことを特徴とする (1) ～ (3) のいずれか記載のウエルド部を有する成形品。

(5) 前記ポリアミド樹脂組成物における (D) 成分が、ワラストナイト、マイカおよび／または炭酸カルシウムを含むことを特徴とする (1) ～ (4) のいずれか記載のウエル

ド部を有する成形品。

(6) 前記ポリアミド樹脂組成物における (C) ガラス繊維と (D) ガラス繊維以外の無機フィラーの配合重量比 (C) / (D) が 1 ~ 4 であることを特徴とする (1) ~ (5) のいずれか記載のウエルド部を有する成形品。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも (A) アミド基 1 個当たりの炭素原子数が 7 以上である脂肪族または脂環族ポリアミド樹脂、(B) 半芳香族ポリアミド樹脂、(C) ガラス繊維および (D) ガラス繊維以外の無機フィラーを配合してなり、(A) アミド基 1 個当たりの炭素原子数が 7 以上である脂肪族または脂環族ポリアミド樹脂 40 ~ 60 重量部および (B) 半芳香族ポリアミド樹脂 40 ~ 60 重量部の合計 100 重量部に対して、(C) ガラス繊維および (D) ガラス繊維以外の無機フィラーを合計 40 ~ 230 重量部配合してなるポリアミド樹脂組成物からなるウエルド部を有する成形品。

【請求項 2】

前記ポリアミド樹脂組成物における (A) 成分の、溶媒として 96% 硫酸を使用し、ISO 307 に準拠して測定した粘度数が、80 ~ 150 ml / g の範囲であることを特徴とする請求項 1 記載のウエルド部を有する成形品。

【請求項 3】

前記ポリアミド樹脂組成物における (A) 成分が、ポリヘキサメチレンセバカミド、ポリヘキサメチレンドデカミド、ポリウンデカンアミドおよび / またはポリドデカンアミドを含むことを特徴とする請求項 1 または 2 記載のウエルド部を有する成形品。

【請求項 4】

前記ポリアミド樹脂組成物における (B) 成分が、ポリヘキサメチレンアジパミド / ポリヘキサメチレンイソフタルアミド / ポリカプロアミドコポリマーおよび / またはポリヘキサメチレンテレフタルアミド / ポリヘキサメチレンイソフタルアミドコポリマーを含むことを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか記載のウエルド部を有する成形品。

【請求項 5】

前記ポリアミド樹脂組成物における (D) 成分が、ワラストナイト、マイカおよび / または炭酸カルシウムを含むことを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか記載のウエルド部を有する成形品。

【請求項 6】

前記ポリアミド樹脂組成物における (C) ガラス繊維と (D) ガラス繊維以外の無機フィラーの配合重量比 (C) / (D) が 1 ~ 4 であることを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか記載のウエルド部を有する成形品。